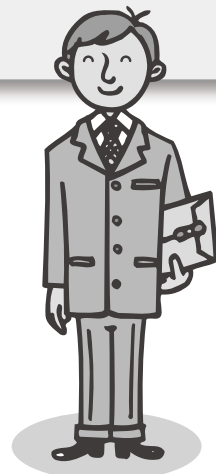


働く人の大半は サラリーマン

皆さんは「サラリーマン」について、どのようなイメージを持っているでしょうか？
毎朝同じ時間に同じ満員電車に乗って出勤し、何か分からないけど、とにかく一日中仕事をして、さらに夜遅くまで残業して、時々酔っ払って帰ってくる…
こんなところでしょうか。
結局、昼間会社で何をしているのか謎のままの職業かもしれません。
しかし、よく考えると、働く人の大半は普通のサラリーマンです。皆さんの多くも、将来はどこかの企業に就職して、サラリーマンやOLになるのではないかと想像します。
だから、私のような普通のサラリーマンが登場してもいいんじゃないかなと思った次第です。



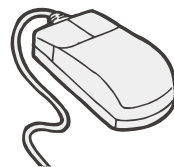
スペシャリストと ゼネラリスト

「職業紹介ナビ」という企画の性質上、〇〇士とか××プランナーといった、仕事そのものに何かタイトルが付いている職業が紹介されやすいでしょう。

こういう職業は、スペシャリストと呼ばれています。精通した専門知識や熟練の技術を駆使して、特定の分野で活躍されています。弁護士、医師、デザイナー、カメラマンなど実に多くの種類があります。個人で仕事をされる方が多いですが、企業に雇用されて、給料をもらいながらその企業のためだけに仕事をされる方もいらっしゃると思います。このような方々も、広い意味ではサラリーマンと呼べるでしょう。

これに対して、分野に関係なく、企業の中で様々な仕事をする人をゼネラリストと呼ぶことがあります。専門知識や資格がないから、何でも言われたことをやるしかない…といった消極的な仕事ではありません。企業の中で様々な部署を経験しながら、企業全体を把握し、やがては企業の進むべき道を決める…そういう立場になっていくべき仕事でもあります。どちらが偉いというような話ではなく、スペシャリストとゼネラリストがバランスよく機能することが、企業にとって重要なのです。

また、スペシャリストは生涯同じ仕事をやり続けるかと言えば、決してそうではありません。化学会社の研究員(スペシャリスト)として入社したが、開発した製品を自ら海外に売り込みに行き、その後様々な部署を経験して、その企業の社長になった人もいれば、一方で、たまたま配属された経理部で企業の決算の仕事にハマって、そのまま会計士になった人もいます。



みんなで仕事を 分担して、 デカイことをやる

突然ですが、皆さんがパン屋さんを始めたとしてみましょう。原料を仕入れてパンを作る、新製品を開発する、宣伝や売り込みをする、従業員を

雇って、仕事を教えて、給料を払う、必要資金を借りる、利益を計算して税金を納める、お店がどうしたら長続きできるか、どうしたら大きくなるのか考える…個人商店ならば、これらすべての仕事を社長一人でこなしているのです。

ところが、このパン屋さんが大成功し、従業員が5千人で全国展開する巨大企業に発展したらどうでしょうか。社長一人ですべての仕事をこなすことはとてもできません。私たちサラリーマンは、このような仕事をみんなで分担して、全体としてデカイことをやっているのです。これが企業組織というものです。いつも受け身で、言われたことだけをやっていると、単なる会社の歯車として埋没してしまいがちですが、攻めの姿勢で創造的な仕事を心掛ければ組織を動かすことだってできます。

具体的に言えば、企業によって言い方は変わりますが、企業はだいたい以下のような多くの部署で構成されています。

原料仕入	資材部、購買部
作る	生産部、製造部
開発	研究部、開発部、商品企画部
宣伝	広報部
売り込み	営業部、販売部
雇用、給料、研修	人事部
資金調達、利益計算、納税	経理部、財務部
会社の維持・拡大	経営企画部、総務部

転勤や 人事異動って 大変？

最後まで、同じ部署で働き続ける人もいますが、ほとんどの人は、複数の部署を経験します。これがサラリーマンにつきものの人事異動とか

転勤と言われるものです。海外や全国に支店や工場がある場合、そこには誰かに行ってもらわなければなりません。住み慣れたホームを離れて、いつまでもアウエーにいるのは大変です。数年後には誰かと代わってあげないといけないでしょう。

また、同じ仕事ばかりやっていると、どうしてもマンネリに陥り、現状に安住して、挑戦や冒険をしなくなる傾向があります。部署が変われば心機一転で気合も入り、自分自身のレベルアップにつながりますし、新しい人が新しい目で見ると、今まで見えなかった職場の問題点が発見されることもあります。

さらに、様々な部署を経験すると、どこも大変だということが分かります。相手の仕事を知らないうちは、「これくらいやってよ」などと、事情を知らないまま無理な要求を押し付けたりすることがあります。相手の立場になって考えるためにも互いの仕事内容を理解することが重要です。

転勤や人事異動は、正直言って大きな負担です。でも、これにはちゃんとした意味があり、これを前向きにとらえるべきでしょう。最近は、個人の希望を考慮する企業も増えてきています。

